



1月の道德の日
「感謝・家族愛・勤労」

南小だより 1月

あけまちの丘から

校長だより



明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えて、気持ちを新たにこの1年の計を立てた方も多いと思います。2学期の終業式では、新学期に夢や希望や目標を持って登校することを呼びかけました。どんなことが聞けるか楽しみです。私の願いは、みんな心も体も元気なことです。睡眠、食事、運動、思考などの良い習慣づくりを呼びかけ、自分も心がけたいと思います。

2学期の終業式では、これまで自分ががんばったと思えることについて、①学習②あいさつ③体づくり④掃除⑤友だちづくり⑥読書 これら6つの活動の中から聞いてみました。全校生で1番多く手が上がったのは「体づくり」と「読書」でした。委員会の児童や読み聞かせボランティアさんたちの活躍のおかげで、南っ子の「じまん」ができました。また、各学級の「じまん」を学級委員に書いてもらおうと「あいさつ」「笑顔」「仲良し」「あきらめない」「スポーツ」「学習」などが出てきて、子どもたちのがんばりの様子がよく分かりました。

日々を過ごす学校や学級を子どもたちが自慢に思うことは、意欲的に学校生活を送ることと深い関わりがあります。集団への帰属意識と学力は関係があるという教育データもあるようです。「1人ではできないことも仲間がいるとできる。」という協働の意識を様々な活動の場で育てることが大切です。子どもたちの自慢に思えることがさらに確かなものになるように、また1人1人の確かな自信になるように支援したいと思います。

3学期は次のステージへの準備期間です。6年生にとっては、6年間の学業を立派に修めたという自信を持って卒業するための時間です。どの学年の人も新たに立てた夢や希望や目標をしっかりと持って新しい年の1歩を踏み出してほしいと願っています。

1月の生活目標

「進んで体をきたえよう」

「子どもは風の子」と昔から言われるように、子どもたちは冷たい風が吹いていても気にしないで、運動場で元気にボール遊びなどに興じています。暖房器具に頼るばかりではなく、体を鍛える習慣を付け、体の中から温まるようにしたいですね。（生徒指導主事）

料理に込められた願い

冬休みの「マイランチ・マイクッキング」のご協力ありがとうございました。子どもたちから提出されるレポートには様々な工夫や料理を楽しむ様子が伺えて見せてもらうのが毎回楽しみです。夏休みの取組では、4年児童1名が四国ガス主催「親子クッキングコンテスト香川県大会」で2位、5年児童1名が市P連主催「食べてんまいコンテスト まんでがん部門」で最優秀賞に選ばれました。新鮮な野菜を使う工夫や、健康を考える工夫が光りました。

さて年末年始は、地域の伝統的な料理を味わう機会だったのではないのでしょうか。我が家のお雑煮は今や全国でも有名になった餡餅雑煮です。白味噌仕立てで丸く切った赤い人参と白いかぶを入れます。白菜など野菜を多めに入れるのが我が家風です。餡と白味噌の味の上品な甘さが子どもの頃から大好きです。

料理には家族への愛情や感謝などいろいろな思いが込められています。健やかな体づくりの基本である「食」に関心を持つ取組をこれからも進めていきたいと思えます。（食育担当）